

地域支援部長挨拶

織田 裕之 地域支援部長
循環器内科部長



平成24年4月、公立松任石川中央病院は石川県より地域医療支援病院の承認を頂きました。少子高齢化が進む中で病院の果たす役割はますます重要になってきます。

地域医療支援病院とは、その地域全体の医療のレベルアップに重点を置き、地域の医療機関や介護施設などからご紹介いただいた患者さんに対する医療の提供、さらには施設・設備の共同利用、医療従事者の研修など、地域医療の充実と、他の医療機関との適切な役割分担と連携を図るものです。また、患者さんにとって可能な限り、住み慣れた地域内での完結型医療の提供を目的とするもので、具体的には地域連携パスなどを利用した循環型医療などの実践です。

2年目の今年は、この地域連携パスをいくつかの疾患群で稼働させていきたいと考えております。また入退院支援にも積極的に取り組み、限られた医療資源の有効活用を目指していく方針です。

皆様方のご協力のもと、この地域の医療レベルの向上に病院一丸となって努めてまいりたいと考えております。ご意見、質問、疑問などありましたら、お気軽に地域医療連携室にご連絡ください。

最後に私ごとになりますが、当院に循環器専門医として赴任して18年が過ぎました。赴任当時は久保田企業長（現）とともに専門医3名で循環器救急に携わっていましたが、現在は医師も6名に増員され、さらに充実しておりますので、これまでと変わらず循環器内科へのコンサルトもよろしく願いたします。

医療連携課の紹介

今回は初回ですので医療連携課の業務内容を紹介します。

◆◆地域医療連携室◆◆

地域医療連携室は、地域の医療施設との連携の窓口として、紹介患者さんの外来受診、検査予約、各機関との診療情報のやりとり、当院の入院患者さんの転院手続き（逆紹介）などを行っております。また「まっとう連携くん」により、診療所や他の病院間でカルテ情報を共有し、電子的に紹介状の管理、検査予約、検査結果照会を行う地域ネットワークシステムを構築しております。

地域の患者さんが、より良い医療を安心して受けられるよう、当院と各医療施設やかかりつけ医の先生方のパイプ役として日々業務に取り組んでおります。

◆◆入退院調整室◆◆

平成24年度に新設し、地域の方々が、スムーズに入院できるように効率的な病床運用を目指しております。また入院患者さんやご家族の方々が安心して、病院から地域につながるように専門スタッフ4人で日々取り組んでおります。

◆◆医療福祉相談室◆◆

病気になると、患者さん本人はもとより、そのご家族も、病気そのものへの不安や生活面などの心配事を抱える場合があります。そんな時、私たち医療ソーシャルワーカーは、患者さんやご家族の方の相談に応じ、病院内の専門職はもちろん、必要に応じて他の機関と連携を取りながら、安心して生活できるよう、患者さん、ご家族と一緒に考えていきます。

◆◆病歴管理係◆◆

カルテは病院の宝と言われており、患者さんにとっても病院にとっても貴重な資料です。病歴管理係では、このような貴重な資料でもあるカルテ・フィルム・手術記録等の保管、管理（監査）のほか、データを基にした各種統計資料の作成や診療報酬請求時のDPC病名・コードの確認を行っております。

医療連携課スタッフ紹介

◆◆連携推進係◆◆



◆◆入退院調整室◆◆



◆◆医療福祉相談室◆◆



◆◆病歴管理係◆◆



第2回地域医療連携機関交流会

6月28日（金）グランドホテル松任にて、第2回地域医療連携機関交流会を開催いたしました。
ご多忙の中、ご出席いただきました先生方や職員の皆様、ありがとうございました。



開放型病床の運用について

当院では、登録医の先生方が開放病床をご利用しやすい病院を目指して、現在、運用の見直しに取り組んでおります。先生方がご希望され、患者さんの同意をいただいた場合には、「開放型病院共同指導料」登録医算定分の患者一部負担金を代行徴収できるように準備しております。患者さんの同意につきましても、要望があった場合には、当院職員でとれるよう、院内で調整しております。

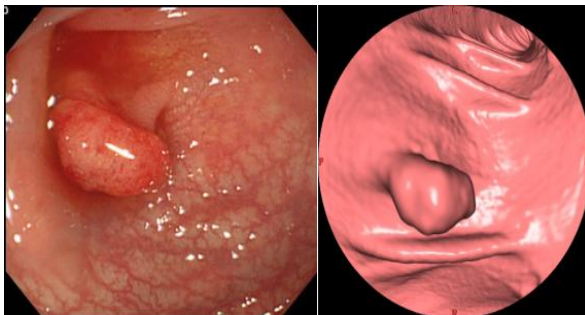
また、登録医の先生方が当院に診察にお越しになった際に、いつでも自由にご利用いただける電子カルテ端末も医療連携課にご用意いたしております。

新しい運用が決まり次第、ご利用方法についてあらためてご案内いたしますので、誠に恐れ入りますが、今しばらくの間お待ちください。また現在の利用方法について、不明な点がございましたら、医療連携課（TEL076-274-5978）までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

大腸 3D-CT 検査（CTC）を導入しました

当院では、最新型64列CT装置と専用システムを導入することにより、CTC検査を行うことができるようになりました。CTC検査とは、大腸にガスを注入して、マルチスライスCTで撮影し、大腸の3次元画像をつくる検査です。従来の大腸内視鏡検査に比べ、体への負担や心理的抵抗が少ない検査として注目されています。当院は、北陸3県の公的医療機関で、いち早く導入し、従来の大腸内視鏡検査と合わせて、地域の皆様方の大腸検査の受診率を高めることにより、大腸がんの早期発見に努めていきます。

詳しい検査内容や受診方法につきましては、当院の消化器内科外来までお問い合わせください。



（左は大腸内視鏡の写真。右は大腸 CT の仮想内視鏡像）

編集後記

医療連携課のスタッフ一同、当院と皆様方を繋ぐ橋渡し役として、業務に邁進していきたいと考えております。当院では“顔の見える医療連携課”を目指して、この「医療連携課だより」を通じて皆様方のお役にたてる情報を発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。（T）

（お問い合わせ先）

公立松任石川中央病院 医療連携課
TEL (076) 274-5978 (直通)